

# ICT戦略会議について

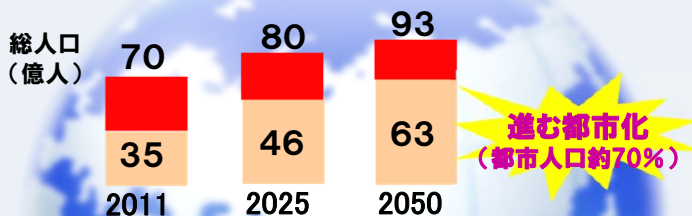
# ICT戦略会議のコンセプト

～ICTによる課題解決 & 日本再生に向けて～

## 背景 (世界、日本で様々な課題に直面)

### ◆ 人口爆発

(世界の総人口は2050年に90億人に到達)



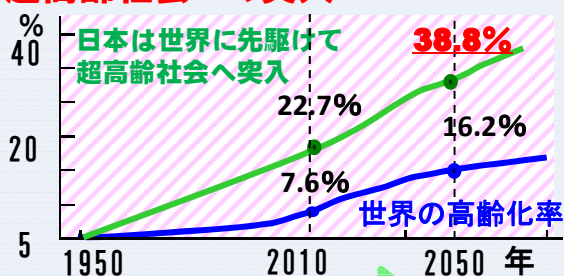
### ◆ 途上国の経済成長

(新興国・途上国の総GDPは、2000年→2020年で6倍以上)

### ➡ 資源問題に直面



### ◆ 超高齢社会への突入



### ◆ 弱まる国際競争力

(1991年:1位→2010年:27位(IMD調査))

### ◆ 震災復興を踏まえICTを活用した街づくり

## 3つの重要課題

① エネルギー消費量の急増、鉱物・水不足の深刻化等の資源問題をICTで解決  
→「生活資源対策会議」

② 防災・減災、地域コミュニティの再生、地域経済の活性化等の課題を、ICTを徹底的に活用した街づくりで解決  
→「街づくり推進会議」

③ 急速に進展する超高齢社会が引き起こす諸課題をICTで解決  
→「超高齢社会構想会議」

## 課題先進国日本が世界にモデルを提示

ビッグデータ、センサーの高度化・フル活用による省資源

災害に強いスマートな街づくり

高齢者ICT市場・事業の創出

グローバル展開  
(日本企業の国際競争力強化へ)



日本再生  
+  
世界の課題解決に貢献

(敬称略、政務三役以外50音順)

樽床 伸二	総務大臣
藤末 健三	総務副大臣
森田 高	総務大臣政務官
岡 素之	住友商事(株)相談役
小尾 敏夫	早稲田大学電子政府・自治体研究所所長・教授
小宮山 宏	(株)三菱総合研究所理事長
須藤 修	東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
山下 徹	(株)NTTデータ取締役相談役

## 生活資源対策会議

- ◎ 須藤 修 東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
- 山下 徹 (株)NTTデータ取締役相談役
- 江村 克己 日本電気(株)執行役員兼中央研究所所長
- 大垣眞一郎 (独)国立環境研究所理事長
- 角 泰志 日本ユニシス(株)代表取締役専務執行役員
- 近藤比呂志 日本経済団体連合会情報通信委員会企画部会委員  
三菱マテリアル(株)執行役員資源・リサイクル事業本部 副事業本部長
- 谷川 史郎 (株)野村総合研究所取締役専務執行役員未来創発センター長
- 土井美和子 (株)東芝研究開発センター首席技監
- 所 眞理雄 (株)ソニーコンピュータサイエンス研究所会長
- 藤原 洋 (株)ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長CEO
- 村上 輝康 産業戦略研究所代表
- 森川 博之 東京大学先端科学技術研究センター教授
- 吉田 和正 インテル(株)代表取締役社長  
米インテルコーポレーションセールス&マーケティング統括本部副社長
- 渡邊 浩之 トヨタ自動車(株)技監  
ITS Japan会長

(14名)

## 街づくり推進会議

- ◎ 岡 素之 住友商事(株)相談役
- 小宮山 宏 (株)三菱総合研究所理事長
- 石原 邦夫 東京海上日動火災保険(株)取締役会長
- 岩沙 弘道 三井不動産(株)代表取締役会長
- 清原 慶子 東京都三鷹市長
- 須藤 修 東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
- 徳田 英幸 慶應義塾大学環境情報学部教授
- 村上 輝康 産業戦略研究所代表

(8名)

## 超高齢社会構想会議

- ◎ 小宮山 宏 (株)三菱総合研究所理事長
- 小尾 敏夫 早稲田大学電子政府・自治体研究所所長・教授
- 秋山 弘子 東京大学高齢社会総合研究機構執行委員 特任教授
- 浅川智恵子 日本IBM東京基礎研究所フェロー
- 飯泉 嘉門 徳島県知事
- 小倉 真治 岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授
- 金子 郁容 慶應義塾大学政策・メディア研究科教授
- 清原 慶子 東京都三鷹市長
- 倉持 治夫 日本商工会議所情報化委員長  
大阪商工会議所副会頭
- 近藤 則子 老テク研究会事務局長
- 須藤 修 東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
- 関 聡司 新経済連盟事務局長
- 徳田 英幸 慶應義塾大学環境情報学部教授
- 西村 周三 国立社会保障・人口問題研究所所長
- 広崎膨太郎 日本経済団体連合会知的財産委員会企画部会長  
日本電気(株)特別顧問
- 武藤 真祐 医療法人社団鉄祐会  
祐ホームクリニック理事長
- 茂木健一郎 (株)ソニーコンピュータサイエンス研究所上級研究員

(17名)

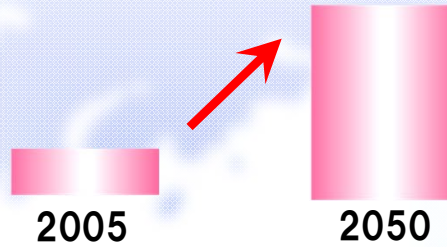
◎:座長、○:座長代理

# 世界が直面する資源課題

## 【資源の不足・枯渇に係る問題】

### ● 水不足人口

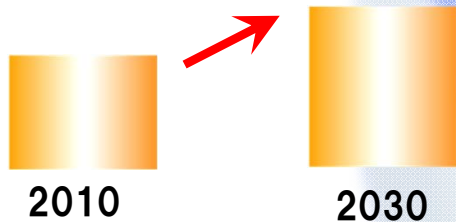
45年で5倍以上



## 【資源の消費に伴い発生する問題】

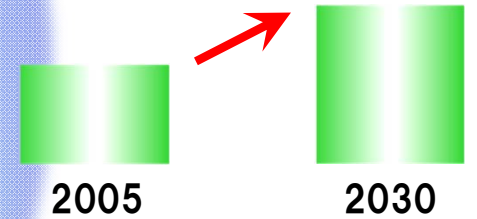
### ● 一次エネルギー消費量 (石油、石炭等)

20年で1.4倍



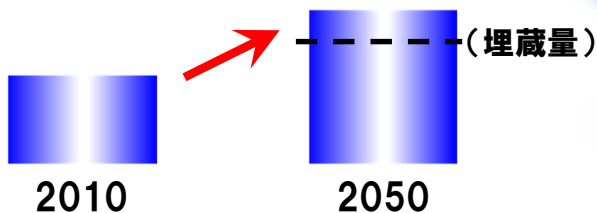
### ● CO2排出量

25年で1.6倍

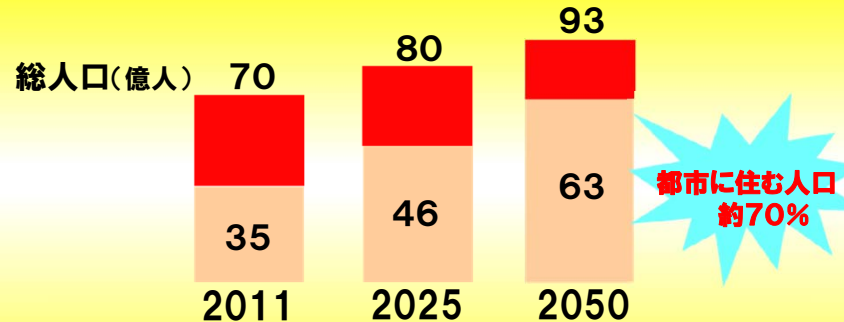


### ● 鉱物使用量 (銅、鉛、亜鉛等)

40年で埋蔵量を超過



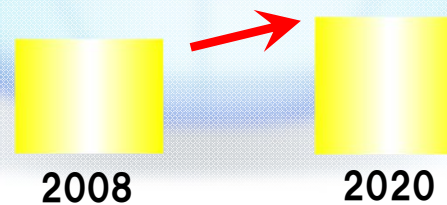
◆ 世界の総人口は2050年に90億人に到達



◆ 新興国・途上国の総GDPは、2000年→2020年で6倍以上に

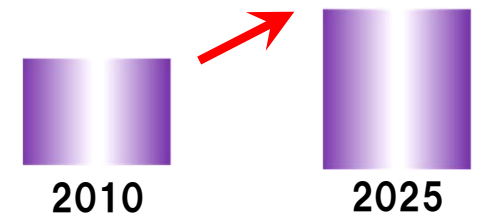
### ● 食用穀物需要

12年で1.2倍



### ● 廃棄物発生量

15年で1.5倍



# ICTを活用した新たな街づくりの必要性

## 東日本大震災の経験・日本再生

命を守るライフラインとしての「情報」とICTを活用した災害に強い街づくりの必要性

## 地域における期待の高まり

少子高齢化、社会インフラ老朽化等の諸課題への対応と地域からの期待の高まり

## ICTの進展

センサNW、ビッグデータ等の最先端の技術の発展とワイヤレス技術やクラウドサービスの普及

## グローバル展開の動向

EUにおける官民連携プログラムによる大規模な研究開発及び地域実証の開始



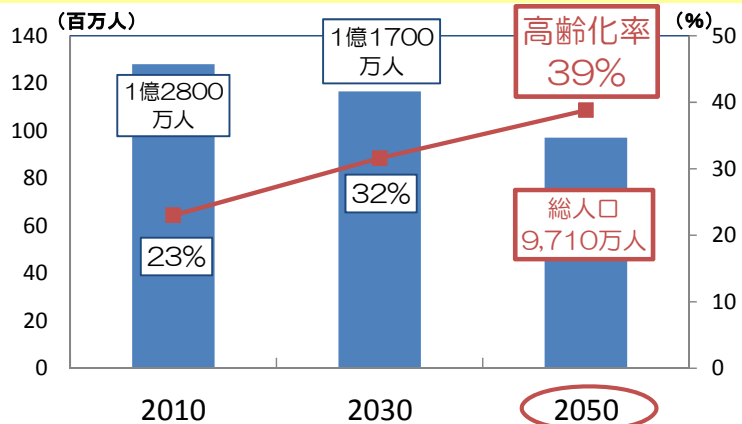
災害に強い街づくりの実現

地域が複合的に抱える諸課題の解決

国際社会への貢献・国際競争力の強化

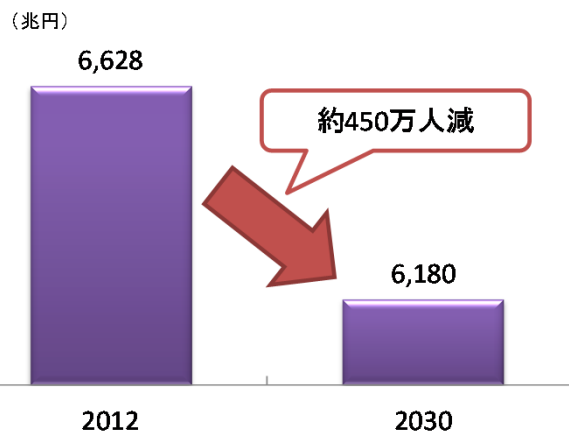
経済の活性化・雇用の創出

## 我が国の総人口と高齢化率の推移



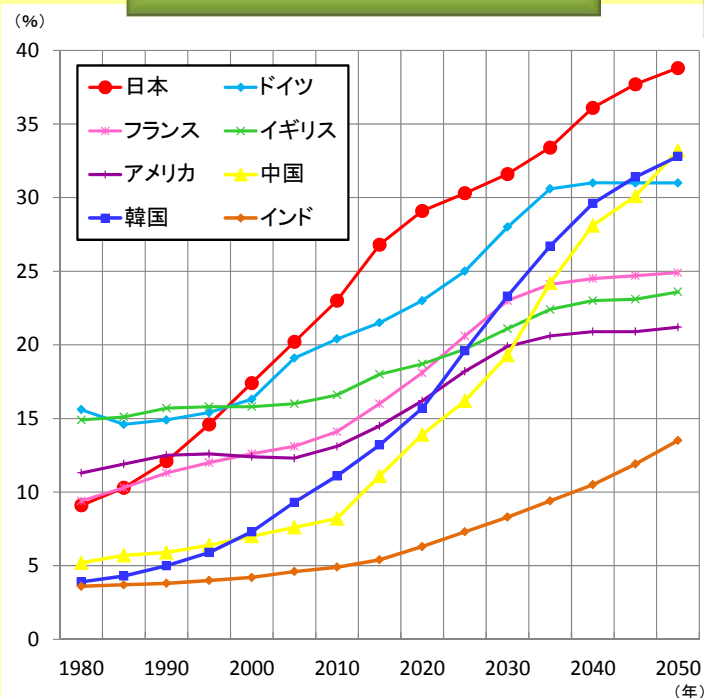
出典：人口統計資料集(2012) 国立社会保障・人口問題研究所

## 労働力人口の減少



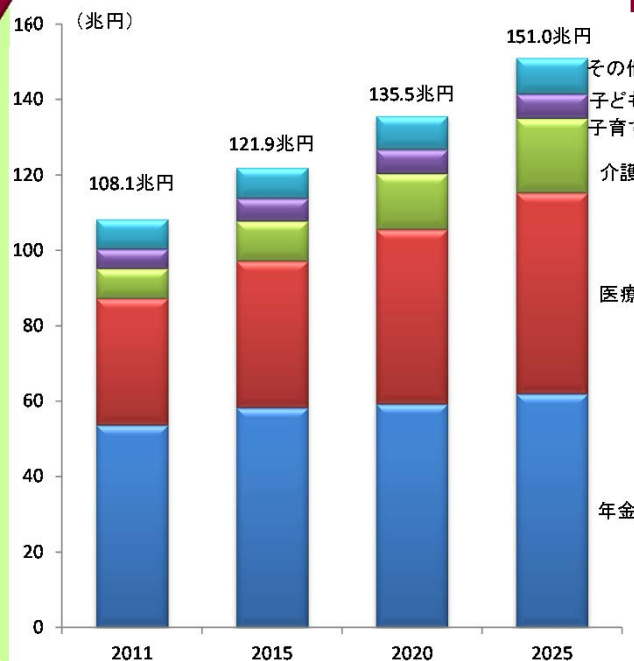
出典：人口統計資料集(2012) 国立社会保障・人口問題研究所

## 世界の高齢化率の推移



出典：「World Population Prospects: The 2010 Revision」United Nations

## 社会保障給付費の増加



出典：社会保障改革に関する集中検討会議 第10回資料 (平成23年6月)

## ICT利活用の推進方策

- **医療・健康**  
(高齢者の意識を高め、健康の維持・増進)
- **介護・生活**  
(高齢者の自立的生活を支援、介護従事者の負担を軽減)
- **就労・生きがい**  
(元気な高齢者の就労参加を支援)

## 産官学連携の在り方

## 海外展開の推進方策

